



おやこ通信

第15号



胃腸かぜが少しずつ流行っているようです。胃腸かぜは便や吐物から感染します。感染力が高いため、うつらない・うつさないように正しい処理方法を身に付けましょう。

必要物品と前準備

- | | | |
|--------------------|-------------|---------|
| ・使い捨てタオル・ティッシュ・新聞紙 | ・塩素系漂白剤 | ・手洗い石けん |
| ・ビニール袋・ナイロン袋 | ・(できれば) マスク | ・使い捨て手袋 |

- ・腕まくりをし、腕時計や指輪ははずしておきます。
- ・ゴミ処理用のビニール袋を用意し、口を開けておきます。
- ・できれば、使い捨て手袋とマスクをつけましょう。



片付けの仕方

- ・吐物を使い捨てタオルや新聞紙（再利用するぞうきんなどは×）で、できる限り拭き取ります。
- ・塩素剤を50～100倍に薄めた液をティッシュにしみこませ、拭き取ります。さらにできるだけ広い範囲を消毒液で拭きます（塩素は金属を腐食する作用があるため、念のため30分後に水拭きするとよいですね）。
- ・用意しておいたビニール袋にゴミを入れ、口をしっかり縛ります。
- ・さらにナイロン袋に入れます。手袋を裏返ししながらはずし、それもナイロン袋に入れます。内側を触らないようにしながら口を縛り、捨てます。

手洗いの方法

- ・必ず石けん・流水で洗いましょう。（詳しい洗いは「おやこ通信 8号」を見てね）
- ・ここでポイントですが、石けんを流す前に蛇口も一緒に洗います。蛇口を洗わないといくら手をきれいに洗っても、水を止めるときに蛇口に付いたウイルスが手に戻ってしまいます。
- ・流水で丁寧に石けんを流します。蛇口にも水をかけて。
- ・使い捨てタオルで手を拭きます（布タオルの場合は共用を避けましょう）。

吐物の付いてしまった布団や衣服は？

- ・布団はこまめに天日干しをしましょう。
- ・汚れ物は希釈した塩素剤に30分程つけ置きし、その後普通に洗濯をします。



なかなか厳密にはできないかもしれませんが、基本は手洗いです。しっかり洗ってね。

*便の処理も同様の手順でおこないます。おしりは石けんをつけて、シャワーで流してあげましょう。

*オムツを交換したときは、服を着せる前に手袋をはずし、服にさわらないようにしましょう。

*ドアノブや取手などはこまめに拭きましょう。